

熊本中央病院を受診された患者さま、研究対象者のみなさまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

以下の臨床研究に関しては、個人情報を匿名化した上で学会、研究会等への利用をさせていただいております。

内容をご確認いただき、研究対象者となることを希望されない方は下記お問い合わせ先へご連絡ください。

研究課題名	大動脈弁形成術に対する全国アンケート再調査
研究責任者	心臓血管外科 部長 柳 茂樹
本研究の目的・意義	大動脈弁疾患に対する大動脈弁形成術は現時点では未だに少数例ですが、人工弁による様々な合併症を鑑みると自己弁を温存する形成術の臨床的意義は極めて大きいです。2014年の全国的調査に引き続き、今回は5年経過した2019年における同様の調査を行い比較検討することで、本邦において大動脈弁形成術がどの程度普及しているのか現状を調査することが本研究の主目的です。
研究予定期間	委員会承認後～2024年12月31日まで（以降は必要に応じて研究期間の延長を行う）
該当資料・データ	対象となる患者さま:2014年の同様のアンケート参加施設において、2019年1月1日から12月31日に大動脈弁又は大動脈基部に待機手術を行った16歳以上の患者。 利用する情報:電子カルテの診療記録・手術記録・検査データを利用します。登録した患者さんに関しては追跡調査、電話や手紙でのアンケートを行う場合があります。
個人情報の取扱い	診療録から得られたデータから、氏名、生年月日、手術日など個人情報を識別可能な症状を削除します。個人情報とは無関係の番号をつけ、研究機関毎に連結可能匿名化を行います。 個人識別情報と付加番号の対応表は研究機関毎に作成し、各機関の個人情報管理者が厳重に管理し、共同研究機関並びに解析担当者には渡しません。データ解析の際は、匿名化後のデータのみを扱うため、個人を特定できる情報は含みません。研究の成果を学会、誌上に公開する際も個人を特定できる形では公表しません。
共同研究機関	東京慈恵会医科大学 心臓外科 など
本研究の資金源	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話:096-370-3111(代表) 担当者:柳 茂樹(心臓血管外科)